

長野自動車道 犀川橋耐震補強工事

割 掛 対 象 表

令和 7 年 6 月

東日本高速道路株式会社 関東支社

長野工事事務所

割掛項目 変動・固定の区分	◎ 共通仮設費	工事用機械運搬費 A 1	工事用機械運搬費 A 2	工事用機械分解組立費 A 1	工事用機械分解組立費 A 2	仮設材等運搬費 A 1	仮設材等運搬費 A 2	仮設材等運搬費 B	費 アンカー工の多サイクル確認試験	監督員詰所費	現場溶接部検査費 A	現場溶接部検査費 B	現場溶接部検査費 C	非破壊検査試験費	鉄筋位置調査費 A
割 掛 先 契 約 項 目		固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固
構造物掘削										○					
普通部 A 1															
普通部 B 1															
普通部 B 2															
特殊部 A 1		○		○		○									
特殊部 A 2（昼夜）			○		○		○								
特殊部 B 1								○	○						
特殊部 C 4															
コンクリート A 1－3															
A 1－5														○	
縁端拡幅工B コンクリート A 1－5														○	○
型わく															
落橋防止構造 P 1 M－5 3 4（2 5 0）															
P 1 M－5 3 9（2 5 0）															

注) 変動・固定の部分・・・“固” は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

割掛項目 変動・固定の区分	◎ 共通仮設費	工事用機械運搬費 A 1	工事用機械運搬費 A 2	工事用機械分解組立費 A 1	工事用機械分解組立費 A 2	仮設材等運搬費 A 1	仮設材等運搬費 A 2	仮設材等運搬費 B	費用 アンカー工の多サイクル確認試験	監督員詰所費	現場溶接部検査費 A	現場溶接部検査費 B	現場溶接部検査費 C	非破壊検査試験費	鉄筋位置調査費 A
	割掛先契約項目	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固
落橋防止構造															
P 1 M－5 4 2 (2 5 0)															
P 1 M－5 7 6 (2 5 0)												○			
P 1 M－7 6 5 (2 5 0)															
P 1 M－7 8 5 (2 5 0)															
P 1 M－8 2 5 (3 0 0) (夜1)												○			
P 1 M－1 4 5 7 (2 5 0)												○			
P 1 M－1 4 7 8 (2 5 0)															
P 1 M－1 5 4 9 (2 5 0)															
P 1 C－6 4 2 (2 5 0)															
P 1 C－7 5 3 (3 0 0)															
P 1 C－7 7 7 (3 0 0)															
P 1 C－9 1 4 (2 5 0)															
P 1 C－9 8 6 (4 0 0)															

注) 変動・固定の部分・・・“固” は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

割掛項目 変動・固定の区分	◎ 共通仮設費	工事用機械運搬費 A 1	工事用機械運搬費 A 2	工事用機械分解組立費 A 1	工事用機械分解組立費 A 2	仮設材等運搬費 A 1	仮設材等運搬費 A 2	仮設材等運搬費 B	費 アンカー工の多サイクル確認試験	監督員詰所費	現場溶接部検査費 A	現場溶接部検査費 B	現場溶接部検査費 C	非破壊検査試験費	鉄筋位置調査費 A
割掛先契約項目		固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固
落橋防止構造 P 1 C－1 6 3 1（4 0 0）															
P 2－2 8 5 0（3 0 0）															
P 2－3 1 1 3（3 0 0）															
鋼製ブラケット C（夜 2）															
段差防止構造 M 鋼製ブラケット															
横変位拘束構造 M 鋼製ストッパー 7 8 8（4 0 0）															
鋼製ストッパー 8 2 5（5 0）															
鋼製ストッパー 1 4 2 5（2 0 0）													○		
鋼製ブラケット A 1															
鋼製ブラケット A 2															
耐震補強用鋼板の現場溶接工 A												○			
B												○			
耐震補強用充填工 A															

注）変動・固定の部分・・・“固” は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

割掛項目	◎ 共通仮設費	工 事 用 機 械 運 搬 費 A 1	工 事 用 機 械 運 搬 費 A 2	工 事 用 機 械 分 解 組 立 費 A 1	工 事 用 機 械 分 解 組 立 費 A 2	仮 設 材 等 運 搬 費 A 1	仮 設 材 等 運 搬 費 A 2	仮 設 材 等 運 搬 費 B	費 ア ン カ ー 工 の 多 サ イ ク ル 確 認 試 験	監 督 員 詰 所 費	現 場 溶 接 部 検 査 費 A	現 場 溶 接 部 検 査 費 B	現 場 溶 接 部 検 査 費 C	非 破 壊 検 査 試 験 費	鉄 筋 位 置 調 査 費 A
	変動・固定の区分	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固
割 掛 先 契 約 項 目															
炭素繊維巻立て下地処理工															
炭素繊維巻立て工															
B－4															
水平力分担構造															
P－1 9 3 8															
P－1 2 4 0															
橋座補強工															
アンカー工 φ 2 9 ・ 9 6 0 （水平方向）															
アンカー工 φ 2 9 ・ 1 0 0 0 （水平方向）															
アンカー工 φ 3 5 ・ 1 0 2 0 （水平方向）															
上部工炭素繊維補強工															
炭素繊維下地処理工															
炭素繊維定着体															
中間貫通鋼材工															
A φ 5 2 ・ 3 5 0 0 （水平方向）															
B φ 5 2 ・ 1 4 0 0 （水平方向）															
あと施工せん断補強工															
φ 5 5 ・ 2 9 1 1 （水平方向）															
横変位拘束構造RCブロック															
コンクリート														○	

注）変動・固定の部分・・・“固” は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

[illegible]

注) 変動・固定の部分…“固”は固定先割掛を示し、空白は変動割掛を示す。

変動・ 固定の 区分	割掛項目	鉄筋位置調査費 B	鉄筋位置調査費 B（夜2）	鉄筋位置調査費 C	鉄筋位置調査費 D	鉄筋位置調査費 E	鉄筋位置調査費 F	鉄筋位置調査費 G	鉄筋位置調査費 H	鉄筋位置調査費 I	鉄筋位置調査費 J	鉄筋位置調査費 K	鉄筋位置調査費 L	剥離剤用養生設備工費	剥離剤用環境対策資機材費	剥離剤用安全衛生保護具費
		固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固
割掛先契約項目																
構造物掘削																
普通部 A 1																
普通部 B 1																
普通部 B 2																
特殊部 A 1																
特殊部 A 2（昼夜）																
特殊部 B 1																
特殊部 C 4																
コンクリート A 1－3												○				
A 1－5												○				
縁端拡幅工B コンクリート A 1－5																
型わく																
落橋防止構造 P 1 M－5 3 4（2 5 0）		○														
P 1 M－5 3 9（2 5 0）		○														

注) 変動・固定の部分・・・“固” は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

割掛項目 変動・固定の区分	鉄筋位置調査費 B	鉄筋位置調査費 B（夜2）	鉄筋位置調査費 C	鉄筋位置調査費 D	鉄筋位置調査費 E	鉄筋位置調査費 F	鉄筋位置調査費 G	鉄筋位置調査費 H	鉄筋位置調査費 I	鉄筋位置調査費 J	鉄筋位置調査費 K	鉄筋位置調査費 L	剥離剤用養生設備工費	剥離剤用環境対策資機材費	剥離剤用安全衛生保護具費
	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固
落橋防止構造															
P 1 M－5 4 2（2 5 0）	○														
P 1 M－5 7 6（2 5 0）	○														
P 1 M－7 6 5（2 5 0）	○														
P 1 M－7 8 5（2 5 0）	○														
P 1 M－8 2 5（3 0 0）（夜1）	○														
P 1 M－1 4 5 7（2 5 0）	○														
P 1 M－1 4 7 8（2 5 0）	○														
P 1 M－1 5 4 9（2 5 0）	○														
P 1 C－6 4 2（2 5 0）	○														
P 1 C－7 5 3（3 0 0）	○														
P 1 C－7 7 7（3 0 0）	○														
P 1 C－9 1 4（2 5 0）	○														
P 1 C－9 8 6（4 0 0）	○														

注）変動・固定の部分・・・“固” は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

割掛項目 変動・固定の区分	鉄筋位置調査費 B	鉄筋位置調査費 B (夜2)	鉄筋位置調査費 C	鉄筋位置調査費 D	鉄筋位置調査費 E	鉄筋位置調査費 F	鉄筋位置調査費 G	鉄筋位置調査費 H	鉄筋位置調査費 I	鉄筋位置調査費 J	鉄筋位置調査費 K	鉄筋位置調査費 L	剥離剤用養生設備工費	剥離剤用環境対策資機材費	剥離剤用安全衛生保護具費
	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固
落橋防止構造 P1C-1631 (400)	○														
P2-2850 (300)															
P2-3113 (300)															
鋼製ブラケットC (夜2)		○													
段差防止構造M 鋼製ブラケット			○												
横変位拘束構造M 鋼製ストッパー788 (400)				○											
鋼製ストッパー825 (50)				○											
鋼製ストッパー1425 (200)				○											
鋼製ブラケットA1				○											
鋼製ブラケットA2				○											
耐震補強用鋼板の現場溶接工 A															
B															
耐震補強用充填工 A															

注) 変動・固定の部分・・・“固” は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

割掛項目 変動・固定の区分	鉄筋位置調査費 B	鉄筋位置調査費 B（夜2）	鉄筋位置調査費 C	鉄筋位置調査費 D	鉄筋位置調査費 E	鉄筋位置調査費 F	鉄筋位置調査費 G	鉄筋位置調査費 H	鉄筋位置調査費 I	鉄筋位置調査費 J	鉄筋位置調査費 K	鉄筋位置調査費 L	剥離剤用養生設備工費	剥離剤用環境対策資機材費	剥離剤用安全衛生保護具費
	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固
炭素繊維巻立て下地処理工															
炭素繊維巻立て工 B－4					○										
水平力分担構造 P－1938						○									
P－1240						○									
橋座補強工 アンカー工 φ29・960（水平方向）							○								
アンカー工 φ29・1000（水平方向）							○								
アンカー工 φ35・1020（水平方向）							○								
上部工炭素繊維補強工 炭素繊維下地処理工															
炭素繊維定着体								○							
中間貫通鋼材工 A φ52・3500（水平方向）									○						
B φ52・1400（水平方向）									○						
あと施工せん断補強工 φ55・2911（水平方向）											○				
横変位拘束構造RCブロック コンクリート												○			

注）変動・固定の部分・・・“固” は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

注) 変動・固定の部分… “固” は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

変動・ 固定の 区分	割掛項目	塗膜成分調査	炭素繊維定着体 基準試験	◎準備工事費	工事用道路設置撤去工費	工事用ヤード整備費	◎仮設備工事費	足場工費A	足場工費B	足場工費C	足場工費D	足場工費D （夜2）	足場工費E （夜2）	足場工費F	足場工費G	足場工費H
		固	固		固	固		固	固	固	固	固	固	固	固	固
割掛先契約項目																
構造物掘削																
普通部 A 1																
普通部 B 1					○											
普通部 B 2					○											
特殊部 A 1																
特殊部 A 2（昼夜）																
特殊部 B 1																
特殊部 C 4						○										
コンクリート A 1－3																
A 1－5								○	○	○					○	○
縁端拡幅工B コンクリート A 1－5														○	○	
型わく																
落橋防止構造 P 1 M－5 3 4（2 5 0）																
P 1 M－5 3 9（2 5 0）																

注）変動・固定の部分・・・“固” は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

変動・ 固定の 区分	割掛項目	塗膜成分調査	炭素繊維定着体 基準試験	◎準備工事費	工事用道路設置撤去工費	工事用ヤード整備費	◎仮設備工事費	足場工費A	足場工費B	足場工費C	足場工費D	足場工費D （夜2）	足場工費E （夜2）	足場工費F	足場工費G	足場工費H
		固	固		固	固		固	固	固	固	固	固	固	固	固
割掛先契約項目																
落橋防止構造																
P 1 M-5 4 2（2 5 0）																
P 1 M-5 7 6（2 5 0）																
P 1 M-7 6 5（2 5 0）																
P 1 M-7 8 5（2 5 0）																
P 1 M-8 2 5（3 0 0）（夜1）																
P 1 M-1 4 5 7（2 5 0）																
P 1 M-1 4 7 8（2 5 0）																
P 1 M-1 5 4 9（2 5 0）																
P 1 C-6 4 2（2 5 0）																
P 1 C-7 5 3（3 0 0）																
P 1 C-7 7 7（3 0 0）																
P 1 C-9 1 4（2 5 0）																
P 1 C-9 8 6（4 0 0）																

注）変動・固定の部分・・・“固” は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

割掛項目	塗膜成分調査	炭素繊維定着体 基準試験	◎準備工事費	工事用道路設置撤去工費	工事用ヤード整備費	◎仮設備工事費	足場工費A	足場工費B	足場工費C	足場工費D	足場工費D (夜2)	足場工費E (夜2)	足場工費F	足場工費G	足場工費H
割掛先契約項目	固	固		固	固		固	固	固	固	固	固	固	固	固
落橋防止構造 P1C-1631(400)															
P2-2850(300)															
P2-3113(300)															
鋼製ブラケットC(夜2)											○	○			
段差防止構造M 鋼製ブラケット															
横変位拘束構造M 鋼製ストッパー788(400)															
鋼製ストッパー825(50)															
鋼製ストッパー1425(200)															
鋼製ブラケットA1															
鋼製ブラケットA2															
耐震補強用鋼板の現場溶接工 A															
B															
耐震補強用充填工 A													○		

注) 変動・固定の部分・・・“固” は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

変動・固定の区分	割掛項目	塗膜成分調査	炭素繊維定着体基準試験	◎準備工事費	工事用道路設置撤去工費	工事用ヤード整備費	◎仮設備工事費	足場工費A	足場工費B	足場工費C	足場工費D	足場工費D（夜2）	足場工費E（夜2）	足場工費F	足場工費G	足場工費H
		固	固		固	固		固	固	固	固	固	固	固	固	固
割掛先契約項目																
炭素繊維巻立て下地処理工								○								○
炭素繊維巻立て工																
B－4																
水平力分担構造																
P－1938																
P－1240																
橋座補強工																
アンカー工 φ29・960（水平方向）																
アンカー工 φ29・1000（水平方向）																
アンカー工 φ35・1020（水平方向）																
上部工炭素繊維補強工																
炭素繊維下地処理工																
炭素繊維定着体			○													
中間貫通鋼材工																
A φ52・3500（水平方向）																
B φ52・1400（水平方向）																
あと施工せん断補強工											○					
φ55・2911（水平方向）																
横変位拘束構造RCブロック																
コンクリート																

注）変動・固定の部分・・・“固” は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

[illegible]

注) 変動・固定の部分…“固”は固定先割掛を示し、空白は変動の割掛を示す。

変動・固定の区分	割掛項目	足場工費 I	足場工費 J	足場工費 K	昇降足場費 A	昇降足場費 B	昇降足場費 C	昇降足場費 D	吊足場工費（標準型側面） A	吊足場工費（標準型側面） B	吊足場工費（標準型側面） C	吊足場工費（標準型側面） D	吊足場工費（標準型側面） E	吊足場工費（防護型側面） A	吊足場工費（防護型側面） B	吊足場工費（防護型側面） C
	割掛先契約項目	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固
構造物掘削																
普通部 A 1																
普通部 B 1																
普通部 B 2																
特殊部 A 1																
特殊部 A 2（昼夜）																
特殊部 B 1																
特殊部 C 4																
コンクリート A 1－3																
A 1－5		○	○	○												
縁端拡幅工 B コンクリート A 1－5					○				○							
型わく																
落橋防止構造 P 1 M－5 3 4（2 5 0）									○							
P 1 M－5 3 9（2 5 0）									○							

注）変動・固定の部分・・・“固” は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

割掛項目 変動・固定の区分	足場工費 I	足場工費 J	足場工費 K	昇降足場費 A	昇降足場費 B	昇降足場費 C	昇降足場費 D	吊足場工費（標準型側面） A	吊足場工費（標準型側面） B	吊足場工費（標準型側面） C	吊足場工費（標準型側面） D	吊足場工費（標準型側面） E	吊足場工費（防護型側面） A	吊足場工費（防護型側面） B	吊足場工費（防護型側面） C
	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固
落橋防止構造								○							
P 1 M－5 4 2（2 5 0）															
P 1 M－5 7 6（2 5 0）															
P 1 M－7 6 5（2 5 0）	○														
P 1 M－7 8 5（2 5 0）	○														
P 1 M－8 2 5（3 0 0）（夜1）							○								
P 1 M－1 4 5 7（2 5 0）							○								
P 1 M－1 4 7 8（2 5 0）													○		
P 1 M－1 5 4 9（2 5 0）													○		
P 1 C－6 4 2（2 5 0）							○								
P 1 C－7 5 3（3 0 0）							○					○			
P 1 C－7 7 7（3 0 0）															
P 1 C－9 1 4（2 5 0）							○								
P 1 C－9 8 6（4 0 0）							○					○			

注）変動・固定の部分・・・“固” は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

変動・固定の区分	割掛項目	足場工費 I	足場工費 J	足場工費 K	昇降足場費 A	昇降足場費 B	昇降足場費 C	昇降足場費 D	吊足場工費（標準型側面） A	吊足場工費（標準型側面） B	吊足場工費（標準型側面） C	吊足場工費（標準型側面） D	吊足場工費（標準型側面） E	吊足場工費（防護型側面） A	吊足場工費（防護型側面） B	吊足場工費（防護型側面） C
	割掛先契約項目	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固
落橋防止構造																
P 1 C－1 6 3 1（4 0 0）																
P 2－2 8 5 0（3 0 0）									○							
P 2－3 1 1 3（3 0 0）									○							
鋼製ブラケットC（夜2）																
段差防止構造M																
鋼製ブラケット																
横変位拘束構造M								○								
鋼製ストッパー7 8 8（4 0 0）								○				○				
鋼製ストッパー8 2 5（5 0）								○								
鋼製ストッパー1 4 2 5（2 0 0）								○								
鋼製ブラケットA 1																
鋼製ブラケットA 2																
耐震補強用鋼板の現場溶接工																
A																
B																
耐震補強用充填工																
A																

注）変動・固定の部分・・・“固” は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

変動・固定の区分	割掛項目	足場工費 I	足場工費 J	足場工費 K	昇降足場費 A	昇降足場費 B	昇降足場費 C	昇降足場費 D	吊足場工費（標準型側面） A	吊足場工費（標準型側面） B	吊足場工費（標準型側面） C	吊足場工費（標準型側面） D	吊足場工費（標準型側面） E	吊足場工費（防護型側面） A	吊足場工費（防護型側面） B	吊足場工費（防護型側面） C
	割掛先契約項目	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固
	炭素繊維巻立て下地処理工															
	炭素繊維巻立て工 B－4															
	水平力分担構造 P－1 9 3 8															
	P－1 2 4 0															
	橋座補強工 アンカー工 φ 2 9 ・ 9 6 0 （水平方向）															
	アンカー工 φ 2 9 ・ 1 0 0 0 （水平方向）															
	アンカー工 φ 3 5 ・ 1 0 2 0 （水平方向）															
	上部工炭素繊維補強工 炭素繊維下地処理工					○	○			○	○				○	○
	炭素繊維定着体															
	中間貫通鋼材工 A φ 5 2 ・ 3 5 0 0 （水平方向）															
	B φ 5 2 ・ 1 4 0 0 （水平方向）															
	あと施工せん断補強工 φ 5 5 ・ 2 9 1 1 （水平方向）															
	横変位拘束構造 R C ブロック コンクリート															

注）変動・固定の部分・・・“固” は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

＜積算データ管理＞

* * *

割掛対象表

* * *

[illegible]

注) 変動・固定の部分…“固”は固定先割掛を示し、空白は変動割掛を示す。

割掛項目 変動・固定の区分	吊足場工費（防護型側面）D	吊足場工費（防護型側面）E（夜	吊足場工費（防護型側面）F（夜	吊足場工費（防護型側面）G	支保工費	◎雑工事費	河川・水路の締切，迂回費	昇降設備費	はく落防止ネット撤去設置費A	はく落防止ネット撤去設置費B					
	固	固	固	固	固		固	固	固	固					
割掛先契約項目	固	固	固	固	固		固	固	固	固					
構造物掘削															
普通部 A 1															
普通部 B 1															
普通部 B 2							○								
特殊部 A 1															
特殊部 A 2（昼夜）															
特殊部 B 1															
特殊部 C 4															
コンクリート															
A 1－3															
A 1－5															
縁端拡幅工B															
コンクリート A 1－5															
型わく					○										
落橋防止構造															
P 1 M－5 3 4（2 5 0）															
P 1 M－5 3 9（2 5 0）															

注）変動・固定の部分・・・“固” は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

割 掛 先 契 約 項 目	変動・固定の区分		割 掛 項 目	吊 足 場 工 費 （ 防 護 型 側 面 ） D	吊 足 場 工 費 （ 防 護 型 側 面 ） E （ 夜	吊 足 場 工 費 （ 防 護 型 側 面 ） F （ 夜	吊 足 場 工 費 （ 防 護 型 側 面 ） G	支 保 工 費	◎ 雑 工 事 費	河 川 ・ 水 路 の 締 切 ， 迂 回 費	昇 降 設 備 費	は く 落 防 止 ネ ッ ト 撤 去 設 置 費 A	は く 落 防 止 ネ ッ ト 撤 去 設 置 費 B						
落橋防止構造																			
P 1 M－5 4 2 （ 2 5 0 ）																			
P 1 M－5 7 6 （ 2 5 0 ）																			
P 1 M－7 6 5 （ 2 5 0 ）																			
P 1 M－7 8 5 （ 2 5 0 ）																			
P 1 M－8 2 5 （ 3 0 0 ）（夜1）						○													
P 1 M－1 4 5 7 （ 2 5 0 ）							○												
P 1 M－1 4 7 8 （ 2 5 0 ）																			
P 1 M－1 5 4 9 （ 2 5 0 ）																			
P 1 C－6 4 2 （ 2 5 0 ）		○																	
P 1 C－7 5 3 （ 3 0 0 ）																			
P 1 C－7 7 7 （ 3 0 0 ）																			
P 1 C－9 1 4 （ 2 5 0 ）		○																	
P 1 C－9 8 6 （ 4 0 0 ）																			

注）変動・固定の部分・・・“固” は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

割掛項目 変動・固定の区分	吊足場工費（防護型側面）D	吊足場工費（防護型側面）E（夜	吊足場工費（防護型側面）F（夜	吊足場工費（防護型側面）G	支保工費	◎雑工事費	河川・水路の締切，迂回費	昇降設備費	はく落防止ネット撤去設置費A	はく落防止ネット撤去設置費B					
	固	固	固	固	固		固	固	固	固					
割掛先契約項目	固	固	固	固	固		固	固	固	固					
落橋防止構造 P1C-1631（400）				○											
P2-2850（300）															
P2-3113（300）															
鋼製ブラケットC（夜2）		○													
段差防止構造M 鋼製ブラケット															
横変位拘束構造M 鋼製ストッパー788（400）															
鋼製ストッパー825（50）															
鋼製ストッパー1425（200）															
鋼製ブラケットA1															
鋼製ブラケットA2															
耐震補強用鋼板の現場溶接工 A															
B															
耐震補強用充填工 A															

注）変動・固定の部分・・・“固” は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

変動・ 固定の 区分	割掛項目	吊足場工費（防護型側面）D	吊足場工費（防護型側面）E（夜	吊足場工費（防護型側面）F（夜	吊足場工費（防護型側面）G	支保工費	◎雑工事費	河川・水路の締切，迂回費	昇降設備費	はく落防止ネット撤去設置費A	はく落防止ネット撤去設置費B					
		固	固	固	固	固		固	固	固	固					
割掛先契約項目																
炭素繊維巻立て下地処理工																
炭素繊維巻立て工 B－4																
水平力分担構造 P－1938																
P－1240																
橋座補強工 アンカー工 φ29・960（水平方向）																
アンカー工 φ29・1000（水平方向）																
アンカー工 φ35・1020（水平方向）																
上部工炭素繊維補強工 炭素繊維下地処理工									○	○						
炭素繊維定着体																
中間貫通鋼材工 A φ52・3500（水平方向）																
B φ52・1400（水平方向）																
あと施工せん断補強工 φ55・2911（水平方向）																
横変位拘束構造RCブロック コンクリート											○					

注）変動・固定の部分・・・“固” は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

＜積算データ管理＞

* * *

割掛対象表

* * *

[illegible]

注) 変動・固定の部分…“固”は固定先割掛を示し、空白は変動の割掛を示す。